

自主防災組織訓練が実施されました



11月24日、五霞町防災の日（11月最終日曜日）に、町内全行政区で自主防災組織の訓練が実施されました。

当日は、午前8時30分の防災行政無線によるサイレンを合図として、各行政区において自主防災組織体系及び防災資機材の点検・確認を行い、希望のあった自主防災組織では、消火訓練・救急救命体験も実施されました。



今年度の避難訓練は、当町に震度6弱の地震が発生したという想定で、土与部、原宿台自主防災会による避難訓練を行いました。各自主防災会では、情報伝達訓練や災害時要援護者の安否確認、避難ルートの確認などを行い、避難所の童夢公園まで徒歩で避難しました。

避難終了後には、NTT東日本栃木支店による災害時の伝言ダイヤル体験、陸上自衛隊古河駐屯地による資機材及び東日本大震災での活動写真の展示、心急給水体験、西南広域消防五霞分署員による模擬スモーク体験・消火訓練、女性消防団による救急救命法などを体験しました。

災害時における応急対策・供給協力に関する協定書締結式

五霞町防災の日に童夢公園において、町外3団体との災害時の応急対策の協力に関する締結を行いました。

○猿島土建一般労働組合

「災害時支援協力に

関する協定書」

○茨城西南歯科医師会

「応急歯科医療救護に

関する協定書」

○茨城県トラック協会県西支部

「緊急救援輸送等に

関する協定書」



女性学級で移動教室に行ってきました



11月14日、今年度3回目の女性学級で、埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路「龍Q館」に行ってきました。

女性学級は年6回、生涯学習の講座として教室に参加したり、移動教室として県内外の施設等の見学に出掛けています。

当日は、首都圏外郭放水路の機能や役割を中心に、江戸川に関する事業や自然環境について学びました。

見学した調圧水槽は地下の巨大水槽になっており、洪水の時に効果を発揮します。116段の階段を降り地下神殿を思わせる光景にみなさん圧倒されていた様子でした。

来年度も女性学級を開設したいと考えていますので、興味のある方はぜひ、ご参加ください。